



株主通信

平成29年6月発行

Contents

ごあいさつ	01
連結業績の概要	02
セグメント別業績	03
決算の概要	05
トピックス	07
グループ会社紹介	10
南海の歴史	11
会社の概要	12
ご案内・お知らせ	13
沿線ガイド	裏表紙



ごあいさつ

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

「NANKAI REPORT(株主通信 平成29年6月発行)」をお届けするにあたり、ひとことごあいさつを申し上げます。

当社グループでは、2年目を迎えた中期経営計画「深展133計画」に掲げる基本方針(最重点項目)に従い、各種施策に取り組んでまいりました結果、平成28年度の業績は、別掲のとおりと相成り、期末配当金につきましては、1株につき3円(中間配当金とあわせて年6円配当)とさせていただきます。

さて、「深展133計画」の取組状況でございますが、まず、「泉北関連事業の強化」につきましては、当社グループが一体となり、泉北エリアの交通利便性・快適性の向上に取り組んでおり、泉ヶ丘駅及び駅前商業施設のリニューアルを皮切りに、今後も引き続き、同エリア全体の活性化につながる施策に取り組んでまいります。また、北大阪流通センターにおいて、トラックターミナル(輸送)と配送センター(保管・流通加工)を有機的に結合させた複合型物流施設の整備計画を推進するなど、当社グループの物流事業の業容拡大をはかってまいります。

「閑空・インバウンド事業の拡大」につきましては、堅調に推移するインバウンド旅客の受入体制をさらに充実させるため、駅施設、車両及び商業施設などにおける多言語対応を進めるとともに、SNSを活用した海外向け情報発信を強化するなど、当社グループの事業エリアへのインバウンド旅客の誘致に注力してまいります。

「なんばエリアの求心力向上」につきましては、来年9月の完成をめざして建設中の新南海会館ビル(仮称)の中核施設となるメディカルフロアに、がん治療における先端医療に積極的に取り組むクリニックが入居することが決定

しております。このクリニックに代表されるように同ビルを世界中の方々にご利用いただけるなんばエリアの新たな拠点とするため、国内外からのアクセスに優れた立地を活かし、魅力あるテナントの誘致を加速させてまいります。

また、当社グループの重要な事業エリアのひとつである和歌山市において、平成32年の完成をめざして進めている和歌山市駅活性化計画を着実に推進するとともに、今春開業した「くらし菜園事業」の拡大や、自治体などとの協働による駅及び駅周辺の一体開発をさらに進めるなど、「沿線エリアの魅力創造」に注力してまいります。このほか、グループ共通ポイントサービスの拡充を進めるなど、当社グループ内の連携をより強化し、あらゆる側面において「グループ経営基盤の強化」をはかってまいります。

これら諸施策の推進により、最終年度を迎えた「深展133計画」の完遂に向け、役職員全員が一丸となって邁進してまいりますので、なにとぞ株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



平成29年6月

取締役社長

遠北 光彦

連結業績の概要

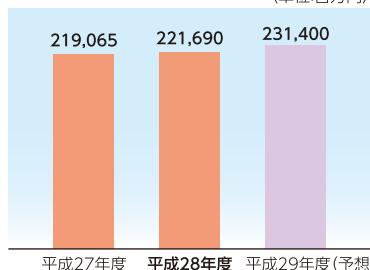
平成28年度決算のポイント

関西国際空港関連輸送が好調に推移したことなどが寄与し、営業収益は増収となり、また、前年度の減損損失計上の反動もあり、親会社株主に帰属する当期純利益は増益となりました。

営業収益

2,216億90百万円
(前期比1.2%増)

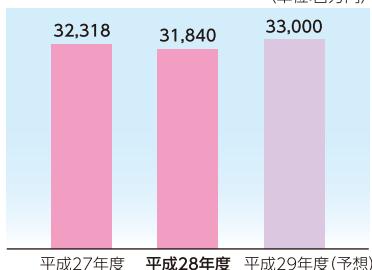
(単位:百万円)



営業利益

318億40百万円
(前期比1.5%減)

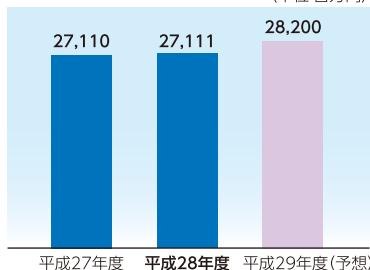
(単位:百万円)



経常利益

271億11百万円
(前期比0.0%増)

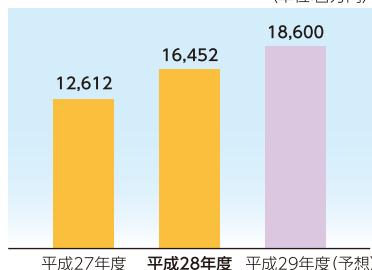
(単位:百万円)



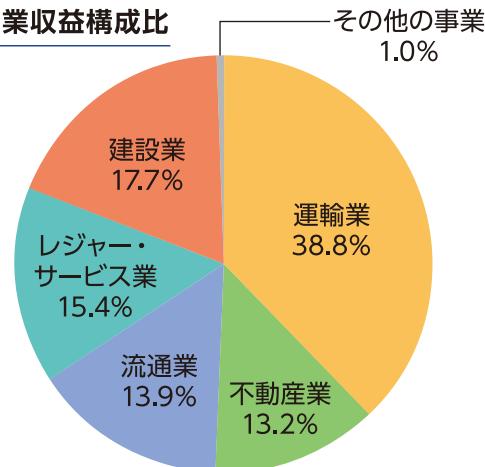
親会社株主に帰属する 当期純利益

164億52百万円
(前期比30.4%増)

(単位:百万円)



セグメント別 営業収益構成比



*構成比は、セグメント間取引を含む営業収益に対する比率です。

期末配当について

当社は、株主の皆さまに対して、安定的な配当を行うことを基本方針としています。この基本方針に基づき、当期の期末配当につきましては、1株につき3円(中間配当金とあわせて年6円)とさせていただきますことに決定しました。なお、平成29年度の配当は、中間配当として1株につき3円、期末配当として1株につき15円(本配当は本年10月1日を効力発生日とする株式会社(普通株式5株を1株に併合)後の金額となります。)を予定しています。

* 上記の予想は、平成29年4月28日時点で公表したものであり、実際の業績・配当はさまざまな要因により異なる可能性があります。業績・配当予想に修正が生じた場合は、当社ホームページなどで速やかにお知らせします。

セグメント別業績

運輸業

営業収益 995億51百万円 (前期比 0.8%増)

営業利益 161億40百万円 (前期比 2.2%減)

南海電気鉄道(株) 熊野交通(株)
 泉北高速鉄道(株) 徳島バス(株)
 阪堺電気軌道(株) サザンエアポート交通(株)
 南海バス(株) 南海フェリー(株)
 関西空港交通(株) サザントランスポートサービス(株)
 和歌山バス(株) (株)南海エクスプレス
 南海りんかんバス(株) 南海車両工業(株) 他
 御坊南海バス(株)

営業収益



営業利益



関西国際空港関連輸送が好調に推移したことなどが寄与し増収となりましたが、退職給付費用や鉄道車両の新造に伴う減価償却費の増加などにより減益となりました。

不動産業

営業収益 339億22百万円 (前期比 0.5%増)

営業利益 85億81百万円 (前期比 8.5%減)

南海電気鉄道(株)
 泉北高速鉄道(株)
 南海不動産(株) 他

営業収益



営業利益



賃貸用不動産の稼働率の向上に努めたことなどにより増収となりましたが、販売用不動産の評価損を計上した影響などもあり減益となりました。

流通業

営業収益 357億94百万円 (前期比 1.7%増)

営業利益 31億81百万円 (前期比 0.6%増)

南海電気鉄道(株)
 (株)パンジョ
 南海商事(株)
 (株)アビック
 南海リテールプランニング(株) 他

営業収益



営業利益



昨春のなんばCITY及び泉ヶ丘ひろば専門店街のリニューアル効果もあり、増収増益となりました。

レジャー・サービス業

営業収益 395億71百万円(前期比 1.8%増)

営業利益 18億45百万円(前期比 0.2%増)

南海電気鉄道(株) 南海ゴルフマネジメント(株)
 南海アミューズメント(株) 南海保険サービス(株)
 (株)南海国際旅行 南海印刷(株)
 (株)中の島 (株)アド南海
 住之江興業(株) 南海ライフリレーション(株)
 南海ビルサービス(株) (株)南海ハートフルサービス 他
 南海グリーンサポート(株)

営業収益



営業利益



買取による業容の拡大によりビル管理メンテナンス業で増収となったほか、ボートレース施設賃貸業において舟券売上が増加したことなどにより、増収増益となりました。

建設業

営業収益 452億75百万円(前期比 1.0%増)

営業利益 29億53百万円(前期比 51.8%増)

南海辰村建設(株)
 (株)日電商会 他

営業収益



営業利益



前期繰越工事高が増加したことや利益率の向上などにより、増収増益となりました。

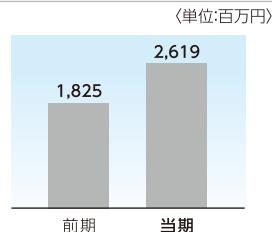
その他の事業

営業収益 26億19百万円(前期比 43.5%増)

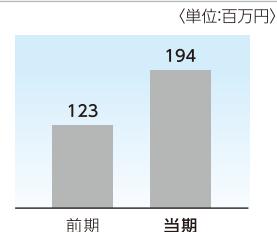
営業利益 1億94百万円(前期比 57.9%増)

南海マネジメントサービス(株)
 (株)シーエス・インスペクター

営業収益



営業利益



決算の概要

連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科目	金額	
	前期末 (平成28年3月31日現在)	当期末 (平成29年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	79,575	83,470
固定資産	815,045	807,327
資産合計	894,621	890,798
(負債の部)		
流動負債	193,038	190,491
固定負債	497,643	481,017
負債合計	690,681	671,509
(純資産の部)		
株主資本	159,125	170,527
資本金	72,983	72,983
資本剰余金	28,089	28,089
利益剰余金	58,128	69,559
自己株式	△ 76	△ 104
その他の包括利益累計額	35,572	38,712
その他有価証券評価差額金	5,602	8,266
繰延ヘッジ損益	0	—
土地再評価差額金	31,830	31,752
退職給付に係る調整累計額	△ 1,860	△ 1,306
非支配株主持分	9,241	10,048
純資産合計	203,939	219,288
負債純資産合計	894,621	890,798

連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	金額	
	前期 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	当期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
営業収益	219,065	221,690
営業費	186,746	189,849
営業利益	32,318	31,840
営業外収益	1,269	1,351
営業外費用	6,477	6,080
経常利益	27,110	27,111
特別利益	4,953	24,602
特別損失	14,691	27,029
税金等調整前 当期純利益	17,372	24,684
法人税、住民税及び 事業税	7,265	7,953
法人税等調整額	△ 3,085	△ 423
当期純利益	13,192	17,154
非支配株主に帰属する 当期純利益	579	702
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,612	16,452

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	金額	
	前期 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	当期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	43,212	42,753
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 29,030	△ 30,861
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 17,047	△ 11,906
現金及び現金同等物 の増減額	△ 2,865	△ 14
現金及び現金同等物 の期首残高	21,160	18,294
連結子会社の合併による 現金及び現金同等物の増減額	—	61
現金及び現金同等物 の期末残高	18,294	18,342

個別業績の概要

(単位:百万円)

科目	金額	
	前期 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	当期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
営業収益	94,395	95,874
営業利益	19,158	18,800
経常利益	14,885	14,803
当期純利益	4,723	9,795

(単位:百万円)

科目	金額	
	前期末 (平成28年3月31日現在)	当期末 (平成29年3月31日現在)
総資産	802,704	797,073
純資産	167,966	174,325

運輸成績

(単位:千人・百万円)

種別	前期 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	当期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
	輸送人員	233,301
旅客運輸収入	55,912	57,187
1日平均	152	156
運輸雑収	2,690	2,691
収入合計	58,602	59,878

南海グループの共通ポイント 新ミナピタポイントサービスがスタート!

本年4月、パークス・シティ共通ポイントとミナピタポイントを統合し、南海グループ共通ポイントサービスがはじまりました。

なんばパークス・なんばCITYに加え、新たに、南海難波駅の駅ナカ店舗などでのご利用のほか、ICカード「ミナピタPiTaPaカード」で当社線・泉北高速鉄道線にご乗車いただくことで、ポイントが貯まります。

いろんな
シーンで

ポイントが
貯まる



いろんな
シーンで

ポイントが
使える

貯めたポイントは、なんばパークス、なんばCITY、南海難波駅の駅ナカ店舗などで、1ポイント=1円として支払いができるほか、特急券引換券やみさき公園入園券への交換、南海グループ各社の商品や沿線特産品への交換もお選びいただけます。

今後も南海グループの商業施設などへ同ポイントサービスの拡大を進めていきます。

詳細はミナピタwebサイトをご覧ください。

1,000株以上ご所有の株主さまにお届けしています「株主ご優待チケット」のご利用で
ミナピタクレジットカード新規入会時 1,000ポイントプレゼント
ミナピタカードなんばカウンターご来店でノベルティプレゼント
この機会にぜひご入会下さい。



ベーシック アンド アクセント (生活雑貨)

なんばパークスが リニューアルオープン!

今春、グランドオープンから10周年を迎えたなんばパークスにおいて、「都市で生活を営む洗練された大人の男女」をターゲットにした46店舗(新規出店・移転・改装・業態変更を含む。)がリニューアルオープンしました。

店舗に加え、パークスガーデンもリニューアル。専属ガーデナーが常駐するショップ兼インフォメーションを新設し、ガーデンツアーを開催するほか、こども向け広場「はらっぱ広場」にクライミングウォールを新設。緑に囲まれたBBQテラスでは、都会にいることを忘れてアメリカンスタイルの豪快なバーベキューを楽しめます。

これまでの鑑賞型のパークスガーデンを体験・参加型にリニューアルし、より一層お楽しみいただけるようになったなんばパークスへ、ぜひおでかけ下さい。



ザ ルーフトップ バーベキュー (BBQテラス)

営業時間

ショッピング街 11:00~21:00
レストラン街 11:00~23:00 ※一部店舗を除く
パークスガーデン3F~9F 10:00~24:00

ホームページアドレス <http://www.nambaparks.com/>



エヌ クラス 「N.KLASS泉大津」が オープン!

今春、南海本線泉大津駅を拠点としたまちづくりの一環として、当社と泉大津市が連携して整備を進めてきた高架下商業施設「N.KLASS泉大津」がオープンしました。

「おおつと育むあたたかい暮らし」をコンセプトにスーパーや飲食店を誘致したほか、泉大津市が運営する健康福祉プラザを開設するなど、「生活利便性の向上」や「子育て支援」などに取り組むことで、駅とまちを調和させ、駅周辺のにぎわいを創出していきます。

ホームドアを試験設置します

当社では、プラットホームの安全性向上のため、難波駅の一部ホームに「大開口ホーム柵」を試験的に設置します。

設置場所

- 難波駅
1番線乗車ホーム(高野線)2両分

スケジュール

- 平成29年度 設計
- 平成30年度 製作、設置

大開口ホーム柵について

通常の横開きタイプのドア部を二重引き戸構造とすることで、開口幅を大きくとることが可能。

今回の試験設置により、実用上の課題を検証し、今後の整備をはかっています。

(参考)プラットホーム内方線の整備状況について

平成30年度までに整備することとされる乗降1万人以上の駅(28駅)については、平成27年度までに全駅で整備を完了しています。



グループ会社紹介

株式会社パンジョ

泉北高速鉄道の泉ヶ丘駅前にあるショッピングセンター「パンジョ」を運営しています。パンジョは昭和49年に開業し、泉北高速鉄道線の開通に伴って開発が進んだ大規模住宅地「泉北ニュータウン」の象徴的な商業施設として発展してきました。

「泉北タカシマヤ」をキーテナントとし、90店舗以上の専門店を備えたパンジョは、開業以来43年の永きにわたり、地域の代表的商業施設としてご支持いただいています。



今春、21年ぶりに大規模なリニューアルを実施しました。「キッズからママ、さらにママのママまで楽しめる、スタイル提案」をテーマに、2階フロアを中心に刷新、暮らしの身近にあったら楽しいお店や、便利で役立つお店が一層充実しました。

ぜひ、新しくなったパンジョへご来店下さい。

panjo

株式会社パンジョ

所在地 堺市南区茶山台一丁3番1号

ホームページアドレス <http://www.panjo.co.jp/>

<グループ会社> 株式会社パンジョイズ



パンジョ内で、大人の健康をサポートする「ウェルネスクラブ」とお子さまの心身の成長を目的とした「ジュニアスクール」の運営を行っています。

1,000株以上ご所有の株主さまにお届けしています

「株主ご優待チケット」のご利用で

フィットネス無料体験・ウェルネスクラブ入会金無料

この機会にぜひご利用下さい。

和歌山市駅 ～和歌山の西の玄関口～

和歌山市駅は、紀ノ川鉄橋が架設され、難波～和歌山市間が全通した明治36年3月に、当社の前身「南海鉄道」のターミナルとして開業し、今年で115年目を迎えました。すでに開業していた紀和鉄道（JR和歌山線の前身）の和歌山駅（現・JR紀和駅）に対し、和歌山市駅と命名されて以来、現在まで「市駅」の通称で親しまれています。

市駅には、同時に完成した紀和連絡線を介して紀和鉄道が乗り入れ、当初から2路線の連絡駅となっていました。明治42年に和歌山水力電気が軌道線を開業、大正3年には加太軽便鉄道（加太線の前身）が市駅に隣接して和歌山口駅を開設し、和歌山の交通結節点として重要な役割を担うようになりました。その後、紀和鉄道への直通運転や、国鉄紀勢西線（現・JR紀勢本線）への直通運転を経て、現在も南海本線、加太線、和歌山港線、JR紀勢本線の4路線が乗り入れています。

初代の駅舎は開業から42年後の昭和20年の和歌山大空襲で焼失、木造の仮駅舎の状態が続いた後、昭和30年に2代目駅舎が竣工しました。そして、当社初の長期計画「昭和五十年を目標とする長期計画と将来構想」のプロジェクトの1つ「和歌山市駅ビル建設」によって、昭和48年に「南海和歌山ビル」が竣工、3代目駅舎が誕生しました。これに先立つ昭和47年12月には、当社初の自動改札機の試験運用が市駅で開始されています。

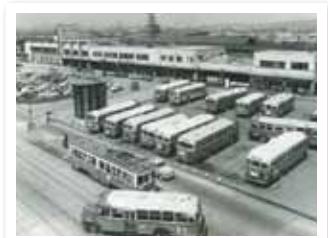


「和歌山市駅活性化計画」完成イメージ

近年は核テナントであった百貨店が退店するなど、衰退イメージがあった市駅ですが、現在推進中の「和歌山市駅活性化計画」のもと、改札口を1階にするほか、市民図書館やホテル、商業施設、オフィスビル、駐輪場・駐車場といった都市機能を整備していきます。本年3月にはオフィスビル「南海和歌山市駅ビル」が竣工、すべての工事は平成32年に完了する予定です。



■開業当初の和歌山市駅



■交通結節点として栄えた2代目和歌山市駅



■南海和歌山ビル



■南海和歌山市駅ビル

会社の概要

会社概要

創設	業立	明治18年12月27日
資本	金	大正14年3月26日（会社の設立登記 大正14年3月28日）
発行済株式総数		729億8,365万4,121円
株主数		5億6,701万2,232株
従業員数		51,776名
本店		2,577名
本社事務所		大阪市中央区難波五丁目1番60号
事業内容		大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号
		鉄道事業
		開発関連及び付帯事業
		開発事業、流通事業、土地建物賃貸事業、遊園事業
営業キロ程		154.8km
車両数		688両

(平成29年3月31日現在)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日
	期末配当 3月31日
	中間配当を行う場合 9月30日
	その他必要がある場合 あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告
公告アドレス	http://www.nankai.co.jp/ir/koukoku/index.html (事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う)
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
ホームページアドレス	電話照会先 ☎ 0120-782-031 http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届け及びご照会先について】

証券会社に口座をお持ちの株主さま

⇒ 株主さまの口座のある証券会社※

証券会社に口座をお持ちでない株主さま
(特別口座の株主さま)

⇒ 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(上記電話照会先)

※但し、郵便物の発送・返戻の確認、支払期間経過後の配当金の取扱いについては、三井住友信託銀行株式会社証券代行部にお問い合わせ下さい。

役員

取締役社長兼CEO (代表取締役)	遠北光彦
専務取締役 (代表取締役)	金森哲朗
専務取締役 (代表取締役)	高木俊之
取締役相談役	山中諄
常務取締役	岩井啓一
常務取締役	芦辺直人
常務取締役	浦地紅陽
取締役	住田弘之
取締役	佃吉朗
取締役	梶谷知志
取締役	増倉一郎
取締役	村上仁志
取締役	園 潔
常任監査役 (常勤)	藤田隆一
常任監査役 (常勤)	勝山正章
監査役	奥正之
監査役	荒尾幸三
監査役	饗庭浩二
執行役員	榊元政明
執行役員	中林誠
執行役員	松川康司
執行役員	福地俊明
執行役員	伊藤健
執行役員	田内信彦
執行役員	清原康仁
執行役員	西山哲弘

(平成29年6月23日現在)

ご案内・お知らせ

株主ご優待制度

次のとおり株主ご優待証類を贈呈いたします。

優待内容 所有株式数	6回乗車 カード	定期券式乗車証		みさき公園 割引券・ ご招待券
		—	—	
1,000株以上 5,000株未満	1枚	—	—	ご招待券 3枚
5,000株以上 10,000株未満	2枚	—	—	
10,000株以上 20,000株未満	3枚	—	—	
20,000株以上 30,800株未満	5枚	—	—	
30,800株以上 51,100株未満	1枚	1枚	—	
51,100株以上 200,000株未満		—	1枚	
200,000株以上 500,000株未満		—	2枚	
500,000株以上 1,000,000株未満		—	3枚	
1,000,000株以上 10,000,000株未満		—	5枚	
10,000,000株以上		—	10枚	

贈呈時期及び有効期間

資格確定日	贈呈時期	有効期間
3月31日	6月下旬	7月11日～翌年1月10日
9月30日	12月上旬	翌年1月11日～7月10日

●6回乗車カード及びみさき公園割引券・ご招待券につきましては、お手許に届いた日からご利用いただけます。
●みさき公園割引券・ご招待券をご利用の際は、休園日にご注意下さい。

送付方法

1,000株以上30,800株未満ご所有の株主さま	普通郵便でお送りします。
30,800株以上ご所有の株主さま	簡易書留郵便でお送りします。

大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金) への寄付について(ご報告)

平成28年10月から平成29年3月までに、株主さまから385枚の6回乗車カードをご返送いただきましたので、当社において、苗木1,155本分相当額を寄付いたしました。たくさんの方の寄付制度のご利用ありがとうございました。

※「大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金)」への寄付をご希望される場合、6回乗車カード(有効期間内、6回未使用に限る。)をご返送下さい。カード1枚につき苗木3本分相当額を当社から同基金に寄付させていただきます。

第100期定時株主総会を開催しました

第100期定時株主総会を平成29年6月23日に開催し、下記事項につき報告並びに決議(原案どおり承認可決)されました。

報告事項	1 第100期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容報告の件	2 会計監査人及び監査役会の第100期連結計算書類監査結果報告の件
決議事項	第1号議案 剰余金の配当の件 第2号議案 株式併合の件 第3号議案 定款一部変更の件	第4号議案 取締役13名選任の件 第5号議案 監査役1名選任の件

単元株式数の変更及び株式併合について



当社は、本年10月1日を効力発生日として、当社普通株式の単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主さまのご所有株式数を、5株につき1株の割合で併合します。

なぜ単元株式数を変更するの？

全国証券取引所が、投資家の皆さまの利便性を向上させるために、すべての国内上場会社の普通株式の売買単位を100株へ統一することをめざしており、当社もこの趣旨を尊重して単元株式数を1,000株から100株に変更します。

なぜ株式併合するの？

単元株式数を1,000株から100株に変更することにより、当社株式の最低購入代金は10分の1の額となりますが、これを適切な水準に調整することを目的として、5株につき1株の割合で併合します。この併合によりまして、市場に流通する当社株式の数が5分の1となりますので、理論上、株価は併合前の5倍となります。したがって、単元株式数が10分の1となる一方で、株価が5倍となることにより、当社株式の最低購入代金は、併合前の2分の1の額に調整されます。

私の株式はどうなるの？

株式併合により、株主さまがご所有の当社株式数は5分の1となりますが、1株当たりの純資産額は5倍となるため、株式市況の変動などの要因を除けば、株主さまがご所有の当社株式の資産価値は変わりません。

■例:株式併合の効力発生前に1,004株お持ちの場合

効力発生前 1,004株 → 効力発生效后 200株

※ 併合前の4株分は、併合により1株に満たない端数株式(0.8株)となります。この端数株式につきましては、その処分代金を金銭でお支払いします。

【お問い合わせ先】

証券会社に口座をお持ちの株主さま



株主さまの口座のある証券会社

証券会社に口座をお持ちでない株主さま (特別口座の株主さま)



三井住友信託銀行(証券代行部) ☎ 0120-782-031

配当金は減るの?増えるの?

5株を1株とする株式併合を勘案して、1株当たりの配当金を設定していますので、業績変動その他の要因を除けば、株式併合を理由とした株主さまの受取配当金額への影響はありません。

■例:株式併合の効力発生前に1,000株お持ちの場合

平成28年度	中間配当金	3円×1,000株=3,000円(併合前)
	期末配当金	3円×1,000株=3,000円(併合前)
平成29年度(予定)	中間配当金	3円×1,000株=3,000円(併合前)
	期末配当金	15円×200株=3,000円(併合後)

※ 但し、株式併合により生じた端数株式につきましては、左記のとおりとなるため、配当は生じません。

株主優待はどうなるの？

株式併合の割合に応じて発行基準株式数を変更し、平成30年3月31日の最終の株主名簿に記録された株主さまへの発送分(平成30年6月予定)から適用しますが、実質的な発行基準に変更はありません。

この単元株式数の変更及び株式併合に伴う株主さまによるお手続きは、必要ありません。

沿線ガイド

昔の風情を感じる道「浜街道」(泉大津)

南海本線泉大津駅から西側に徒歩約5分、菅原町から東港町、西港町にかけての道筋に「浜街道」があります。

「浜街道」と言っても正式な名称ではなく、紀州街道の海側に並行して走る浜沿いの道筋といった意味合いから、このような通称がついていると考えられています。いつから呼ばれているのか定かではなく、また「浜街道」の名称は文献上には記されていません。延宝7年(1679年)の新検地に際して書かれた村絵図「下条・宇多両大津村延宝絵図」では、浜街道は「内町筋」として描かれています。この「下条・宇多両大津村延宝絵図」を詳しく見ると、紀州徳川家の公用道であった紀州街道沿いに家はほとんどありませんが、浜街道沿いには町家(商店)、加子屋(漁師)、百姓家が並び、かつてのメインストリートであったことが窺えます。また、町割による道路は、現在の道路とほとんど一致しており、17世紀から変わらぬ姿であることを物語っています。



このような伝統ある町並みを残すための取組みとして毎年「浜街道まつり」が開催されています。町家の土間や軒先を利用して行う催し物により浜街道一带の町並みの良さを感じることができ、地元の方だけでなく遠方からもたくさんの方が来ています。

「浜街道」には江戸から昭和にかけての町家建築が多数残っており、泉大津市の貴重な文化資産となっています。のこぎり屋根や虫籠窓、鍾馭さまが鎮座する貴重な



建築様式などを見ながら、昔の風情を感じてみてはいかがでしょうか。



マイナンバーお届出に関する
お問い合わせ先のご案内

株式の税務関係の手続き(税務署への配当金に関する支払調書の提出など)において、株主さまのマイナンバーが必要になりますので、お取引のある証券会社などへお問い合わせ下さい。

南海電気鉄道株式会社

〒556-8503 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 総務部 電話 06-6644-7121
ホームページアドレス <http://www.nankai.co.jp/>

証券コード 9044



UD
FONT
見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。